

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得及び消却)

当社は、2019年5月28日開催の取締役会決議に基づき、自己株式5,640,400株の取得を行い、当第3四半期連結累計期間において自己株式が2,999百万円増加しました。また、2019年8月29日開催の取締役会決議に基づき、2019年9月30日付けで、自己株式6,000,000株の消却を行った結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ3,703百万円減少しました。

なお、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が178,744百万円、自己株式が1,069百万円となっております。

(会計方針の変更)

当社グループの一部の在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首からIFRS第16号(リース)を適用しており、借手の会計処理として原則すべてのリースについて資産及び負債を認識しております。当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります

(追加情報)

(構造改革の実施)

2019年2月に策定した「シチズングループ中期経営計画2021」において、当社グループのデバイス事業及びその他の事業は、事業及び製品の選択と集中を掲げております。これに基づき、構造改革の一環として、2019年12月26日開催の取締役会において、連結子会社を清算する方針及び国内連結子会社従業員を対象とした希望退職者の募集を行うことを決議いたしました。

(連結子会社の清算)

(1) シチズン電子船引株式会社

1. 当該連結子会社の概要

- ①名称 シチズン電子船引株式会社
- ②事業内容 デバイス部品等の生産
- ③出資比率 100%

2. 清算の時期

2020年度を予定しております。

3. 清算による損益への影響

清算による損益への影響額は未確定ですが、当第3四半期連結累計期間においては、割増退職金を特別損失に862百万円計上しております。

4. 清算による営業活動への影響

清算による営業活動などへの影響は軽微であります。

(2) シチズン宝飾株式会社

1. 当該連結子会社の概要

- ①名称 シチズン宝飾株式会社
- ②事業内容 宝飾製品等の仕入、販売
- ③出資比率 100%

2. 清算の時期

2020年度を予定しております。

3. 清算による損益への影響

清算による損益への影響額は未確定であります。

4. 清算による営業活動への影響

清算による営業活動などへの影響は軽微であります。

(3) シチズンプラザ株式会社

1. 当該連結子会社の概要

- ①名称 シチズンプラザ株式会社
- ②事業内容 レジャー・サービス事業
- ③出資比率 100%

2. 清算の時期

2021年度を予定しております。

3. 清算による損益への影響

清算による損益への影響額は未確定ですが、当第3四半期連結累計期間においては、割増退職金及び減損損失を特別損失に330百万円計上しております。

4. 清算による営業活動への影響

清算による営業活動などへの影響は軽微であります。

(希望退職者の募集)

1. 希望退職者の募集の概要

- ①対象会社 シチズン電子株式会社及びシチズン電子タイムル株式会社
- ②対象者 従業員
- ③募集人員 200名程度
- ④募集期間 各社で定める募集期間による。
- ⑤退職日 2020年6月30日
- ⑥優遇措置 通常の会社都合退職金に加算金を支給するとともに、再就職支援を行う。

2. 損益に与える影響

今回の希望退職者の募集に伴い発生する加算金及び再就職支援費用については、現時点で募集に係る手続きを実行中であるため、未確定であります。